

令和8年度 第1回さいたま市青少年宇宙科学館運営委員会次第

日時：令和8年8月26日(水) 10時00分

会場：青少年宇宙科学館 団体抛室

1 委嘱状及び任命書の交付

2 教育委員会あいさつ

3 開 会

4 議 事

(1) 令和8年度 事業計画について

(2) 令和8年度 事業の進捗状況について

(3) 協議

- ・事業の効果的な広報について
- ・求められる展示物、企画展について

(4) その他

5 閉 会

令和8年度 さいたま市青少年宇宙科学館運営委員会 委員名簿

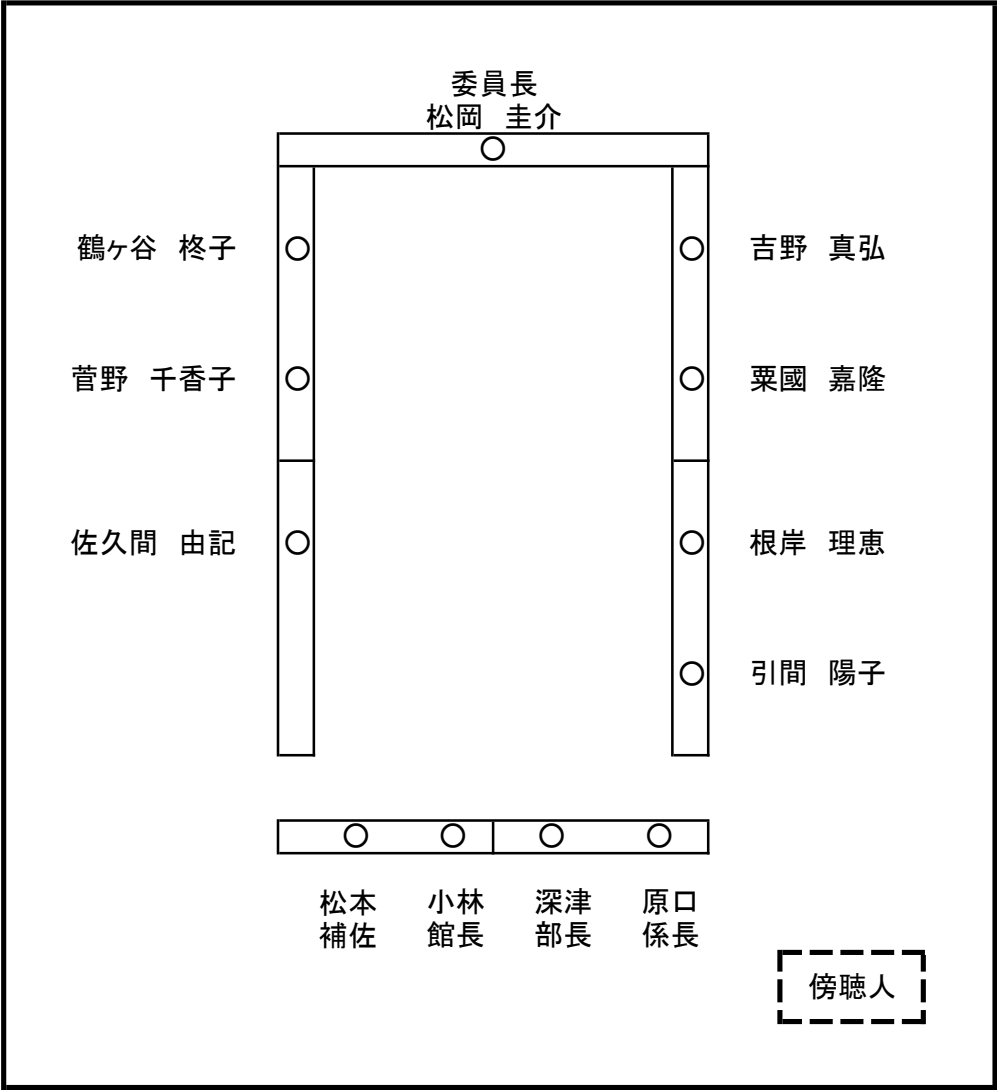
		氏名	職名・所属団体等	
委員長		マツオカ ケイスケ 松岡 圭介	埼玉大学教授	
委 員	1	ツルガヤ トウコ 鶴ヶ谷 柊子	浦和大学准教授	
	2	スガノ チカコ 菅野 千香子	さいたま市PTA協議会	
	3	サクマ ユキ 佐久間 由記	青少年育成さいたま市民会議	※1
	4	ヨシノ マサヒロ 吉野 真弘	公募委員	
	5	アワクニ シンタカ 粟國 嘉隆	公募委員	
	6	ネギシ リエ 根岸 理恵	さいたま市私立幼稚園協会	
	7	ヒキマ ヨウコ 引間 陽子	さいたま市立小学校校長会 (さいたま市立北浦和小学校長)	
	8	スズキ マユミ 鈴木 真由美	さいたま市立中学校校長会 (さいたま市立美園南中学校長)	
	9	アイサカ ケユキ 相坂 賢将	さいたま市立高等・中等教育学校校長会 (さいたま市立大宮国際中等教育学校長)	

任期 令和8年8月1日から令和10年7月31日まで。

※1：佐久間委員の任期は、令和7年7月1日から令和9年6月30日まで。

さいたま市青少年宇宙科学館運営委員会 座席表

日時: 令和8年8月26日(水)
10時00分～
会場: 団体抛室



令和8年度 さいたま市青少年宇宙科学館 第1回 運営委員会



◆◆◆ 次 第 ◆◆◆

- 1 委嘱状及び任命書の交付
- 2 教育委員会あいさつ
- 3 開会
- 4 議事
 - (1) 令和8年度事業計画について
 - (2) 令和8年度事業進捗状況について
 - (3) 協議
 - (4) その他
- 5 閉会

令和8年8月26日(水) 10時00分 開会

1

目次

1	運営基本方針	3
2	組織	4
3	令和8年度の主な事業計画	5
4	施設・設備等の事業計画	7
5	事業の進捗状況	8
	(1) 展示事業	9
	(2) プラネタリウム投影事業	14
	(3) 若田宇宙飛行士関連事業	17
	(4) 普及事業	22
	(5) 学校等支援事業	24
	(6) 「宇宙のまち さいたま」について	27
6	統計	29
7	広報活動概要（報道発表含む）	32

2

2

1 運営基本方針

- ・青少年をはじめ、市民に親しまれる事業を通して、宇宙や科学に対する興味・関心を高める。
- ・学校教育との連携を深め、科学的な思考や学習意欲を高める。
- ・展示並びに普及事業等を通して、青少年の健全な育成を図る。

来館者に『夢』や『希望』をはぐくみ、
来て良かった、また来たいと
思っただけのような科学館

3

3

2 組織

館長

館長補佐
兼管理係長

管理係

主査・会計年度任用職員・委託職員
(2名) (5名)

- ・科学館の管理及び運営に関すること
- ・科学館の利用に関すること
- ・科学館の庶務に関すること
- ・科学館の予算、決算、契約に関すること

事業係

主任指導主事兼係長・主任指導主事・指導主事・主査・
(1名) (1名) (4名) (1名)
会計年度任用職員(科学指導員)
(3名)

- ・事業の企画、運営及び指導
- ・各種教室、講座等の開催
- ・科学に関する資料収集、整理、展示

4

4

3 令和8年度の主な事業計画

○展示事業

- 「食べ物×家電で大発見！うちのサイエンス展」
- 「うごいて発見！スポーツのひみつ展」 他

○プラネタリウム投影事業

- ・一般投影「クレヨンしんちゃん」、「パウ・パトロール」 他4番組
- ・特別投影「プラネタリウム de 読み聞かせ」
「はじめてのプラネタリウム」
「熟睡プラネタリウム in さいたま」
- ・学習投影 ・七夕投影 ・幼児投影 他

○若田宇宙飛行士関連事業

- ・若田宇宙飛行士アカデミー
- ・若田名誉館長杯ローバーロボット大会2026
- ・高校生ロケット大会2026

5

5

○普及事業

- ・天体観望会、自然観察教室などの教室事業
- ・館内イベント(定例ワークショップやサイエンスショー等)

○学校等支援事業

- ・スクール・サポート・サイエンス事業
(出前授業、出前天体観望会)
- ・サイエンスフェスティバル(ワークショップ)
- ・中高生等による科学館ボランティア

○その他

- ・さいたま市生涯学習「学びのネットワーク」
- ・さいたま市から「体験の風をおこそう」運動

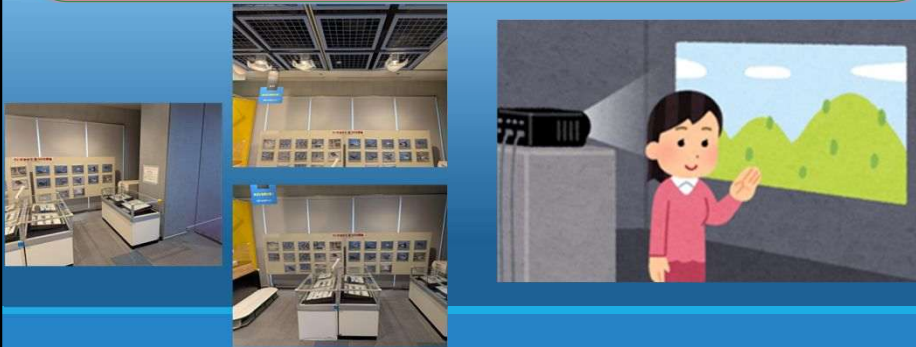
6

6

4 施設・設備面等の事業計画

○展示更新

プロジェクターにより映像を投影し
来館者の動きに反応する体験型展示の設置
(2階 顕微鏡・昆虫標本展示コーナー)



7

5 事業の進捗状況

8

(1) 展示事業

令和8年度企画展一覧

R8.7.31現在

	企画展名	期間	概要	期間中 来館者数
I	ワクワク☆キッズ ランド2026	R8.4.1～ R8.5.6	おもちゃやプログラミングロボッ ト等を体験できる展示。	14,464人
II	食べ物×家電で 大発見！うちの サイエンス展	R7.5.16～ R7.7.5	発酵食品や家電製品に隠され た科学について学べる展示。	19,671人
III	夏休みこども科学 館まつり(うごいて 発見！スポーツのひ みつ展)	R8.7.18～ R8.10.12	スポーツや身体を使った遊びを 中心とした体験展示。	7,491人 (7月末日)
IV	土木展	R8.12.5～ R9.2.7	街の基盤となる建築や、はたら く車について学べる体験展示。	－
V	作品展 宇宙の日作品展 星景写真展	R8.12.24～ R9.3.14	JAXAの宇宙の日作文絵画コン テストの作品の展示。当館職員 星景写真や体験の風参加者の 星景写真の展示	－

9

企画展 I『ワクワク☆キッズランド2026』

令和8年4月1日(水)～令和8年5月6日(水・休)



展示の様子

プログラミングロボット

パズルやおもちゃ

10

10

企画展Ⅱ

『食べ物×家電で大発見！うちのサイエンス展』

令和8年5月16日(土)～令和8年7月5日(日)



発酵食品ゾーン



家電リサイクルゾーン

11

企画展Ⅲ『夏休み子ども科学館まつり』

令和8年7月22日(水)～令和8年8月11日(火・祝)

ワクワクワークショップ

カラフルスライム/蓄光星座キーホルダー/UVビーズストラップ



ワクワクサイエンスショー 夏休み自由研究スペシャル



博物館実習生による
サイエンスショー

12

企画展Ⅲ『夏休みこども科学館まつり』

令和8年7月18日(土)～令和8年10月12日(月・祝)

うごいて発見！スポーツのひみつ展



アニメチック
スーパーシューター



スーパーハードル走



カラテファイト

13

13

(2)プラネタリウム投影事業

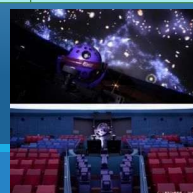
一般投影

R8.7.31現在

番組名	投影期間	投影予定回数(回)	総入場者数(人)
クレヨンしんちゃん	R8.4.1～R9.3.31	156	4,450
パウ・パトロール	R8.4.1～R9.3.31	157	5,644
イナズマデリバリー	R8.4.1～R7.8.24	124	957
ぼのぼの	R8.4.1～R8.7.12 R8.8.29～R8.9.27 R8.12.1～R9.2.26	106	1,138
ダイナソートラベラーズ	R8.7.18～R8.11.29 R9.2.6～R9.3.31	86	986
MMX	R8.7.18～R9.3.31	70	149
星宙散歩	R8.4.11～R9.3.20	32	342

特別投影

はじめてのプラネタリウム	毎月第1日曜
さいレンジャープラネタリウム	R8.11.23
熟睡プラ寝たリウム in さいたま	R8.11.23
プラネタリウムde読み聞かせ	R9.1.24



14

14

学習投影

- ★全ての市立小学校4年生、中学校・中等教育学校3年生、特別支援学校の児童生徒を対象とした「プラネタリウムを活用した学習利用」
- さいたま市オリジナルの「プラネタリウム学習番組」視聴
 - 今夜の星空解説(指導主事によるライブ解説)
 - 体験学習の実施(サイエンスショーと館内見学) ※希望小学校
 - 参加型授業の実施 ※希望中学校

小学4年生



中学3年生



R8.7.31現在	実施期間	学校数(実施済)	総入場者数(人)
小学校第4学年	R8.5.12～R8.11.10	106(47)	6,024
中学校第3学年	R8.9.1～R8.11.27	59(-)	—
特別支援学校	R8.7.1,10.16,10.28	3(1)	11

15

15

幼児投影

幼稚園・保育園の園児を対象とした投影

●幼児向け番組

『キラキラ森のなかまたち～まほうのモーフくん～』

●今夜の星空解説(指導主事によるライブ解説)

実施期間: 令和9年2月～3月

七夕投影

幼稚園・保育園の園児を対象とした

七夕にまつわる投影

●幼児向けの星空解説

(七夕の話題を含む)



実施日	参加園数(園)	投影回数	園児(人)	引率等(人)
令和8年7月2日	9	2	232	46
令和8年7月3日	9	2	255	49

16

16

(3)若田宇宙飛行士関連事業

①若田宇宙飛行士アカデミー スペースコース

★全8日間のプログラムを再編成。
東京ドームシティTenQ等への見学を行います。



開講式



実験



体験

●受講者24人

●内容

- ・元JAXA職員による講義(佐賀県立宇宙科学館元館長 等)
- ・宇宙開発分野で躍進する企業の方の講義とプログラミング体験
- ・ディスカッションを通して考えを深め合い、発信するプログラム
- ・東京ドームシティTenQ等への見学

17

17

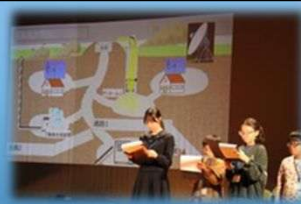
①若田宇宙飛行士アカデミースペースコース

★最先端の科学技術をもつ大学・企業・団体と
連携したプログラム

講義



発表



●内容

- ・大学との連携によるハイブリッド・ロケットの組み立て・発射実験
- ・最先端の宇宙開発に携わる企業の方の講義(鹿島建設株式会社)
- ・新たな知識を得てディスカッションを通してお互いの考えを深める。
- ・「宇宙のまち さいたま」フォーラムにてプレゼンテーション発表

18

18

②若田宇宙飛行士アカデミー ロボットコース

★発達段階に応じ、全ての学年を対象としたロボット教室
 低学年(小1～小3)を対象 : ロボットコースディスカバリー
 高学年(小4～中3)を対象 : ロボットコースチャレンジ

ロボットコースディスカバリー	対象・定員	回数
親子でつくろう！インセクトロボット	小1～小3 の親子18組	2
親子でつくろう！かべよけロボット	小1～小3 の親子20組	2
プログラミングロボットで遊ぼう	小1～小3 の親子10組	2

ロボットコースチャレンジ	対象・定員	回数
スカベンジャーロボットを作ろう	小4～中3 20人	1
プチロボを作ろう	小4～中3 8人	2
宇宙エレベーターロボットを作ろう	小4～中3 18人	2



19

19

③若田名誉館長杯ローバーロボット大会2026



8月23日(日)
実施

ビギナーの部 17チーム
 エキスパートの部 19チーム

④コズミックカレッジ

	実施予定日	実験内容
キッズコース	令和8年11月29日(日) 宇宙劇場会場	○星砂を探そう ○バルーンロケット
ジュニアコース	令和9年3月7日(日) 青少年宇宙科学館会場	○大気圧実験 ○空力翼艇



20

20

⑤ 高校生ロケット大会

★ロケットの仕組みの学習、モデルロケットの製作、試射、記録会を実施
※第4級打上従事者資格（ライセンス）取得可能



モデルロケットの製作や試射の様子

令和8年11月8日（日）実施予定

21

21

(4) 普及事業

① 魅力ある普及事業



天体観望会

事業名	年間予定回数 (回)
天体観望会	12
ワークショップ	59
特別サイエンスショー	4



ワークショップ



特別サイエンスショー

22

22

②その他教室事業一覧

※R8.7.31現在

事業名	対象・定員	年間予定回数(回)
科学実験教室・ハートキッズ教室	小3～高校生・16～25人	6
科学工作教室・電波工作教室	小学～高校生・12～24人	7
自然観察教室	小学生以上・30人	3
顕微鏡教室	小3～中学生・10人～16人	4
天文宇宙教室	小学3年生以上・8人～40人	4
昆虫博士教室	小学3年生以上・250人	5
STEM教室	小学～中学生・10～40人	3
切り絵教室	一般	2
ディレクトフォース(ボランティア団体)	小学生・20人	3
くらりか(ボランティア団体)	小学3～中学生・20人	4
合計		41

23

23

(5)学校等支援事業

①スクール・サポート・サイエンス事業

当館の職員による出前授業・出前天体観望会



出前天体観望会
(対象:小・中・中等教育・特別支援学校)



出前授業
(対象:小学校3年生・6年生)

令和8年度 受入予定学校数(12月～2月) 26校
出前授業 19校 出前観望会 7校

24

24

②中高生等による科学館ボランティア

夏休みの科学館事業の運営補助(3～6回)



活動の様子
(ワクワクワークショップ)

参加校数・人数

中学校:27校 中等教育学校:1校 高等学校:12校 121人
※昨年度 26校 中等教育学校:1校 高等学校:8校 76人

③さいたまSTEAMS教育 サイエンスフェスティバル

さいたま市内の中・中等教育・高等学校の生徒による
ワークショップの企画と広告の制作

サイエンス・フェスティバル会場や動画コンテスト表彰式の様子(令和7年度)



令和8年度実施予定 令和9年1月30日(土)・31日(日)

(6)「宇宙のまち さいたま」について



『宇宙のまち さいたま』

さいたま市教育委員会では、「宇宙のまち さいたま」を標榜し、「宇宙時代をたくましく生き、未来を創造する人材」を育成するため、「宇宙や科学技術への夢や希望をはぐくむ教育」の推進していきます。

『宇宙のまち さいたま』教育プロジェクト

本教育プロジェクトは、「宇宙のまち さいたま」が目指す人間像や、「宇宙時代」に必要な資質・能力、それを具現化するための基本理念及び基本的方向性からなる「『宇宙のまち さいたま』教育プロジェクト」と、教育施策である具体の個別の事業からなる「『宇宙のまち さいたま』アクションプラン」により構成されます。

27

27

(6)「宇宙のまち さいたま」について



『宇宙のまち さいたま』フォーラム

期間：10月24日(土)～11月23日(月・祝)

【講演会】 11月14日(土) 青少年ホール

・講演 「探査機『はやぶさ2』と『MMX』で探る太陽系の謎」

講師：宇宙科学研究所太陽系科学研究系 准教授 岩田 隆浩氏

・令和8年度スペースコース受講者のプレゼンテーション

【ワークショップ】 11月15日(日)

・高校、大学、団体等によるワークショップ



【企画展】「見て！体験！宇宙ミッションに挑戦！

～『宇宙のまち さいたま』～展」

10月24日(土)～11月23日(月・祝)

青少年宇宙科学館 特別展示室

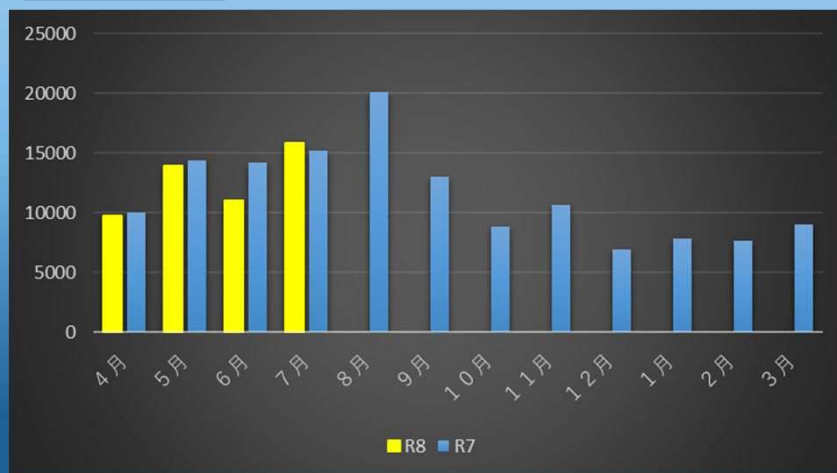
28

28

6 統計

①入館者数

※R8.7.31現在

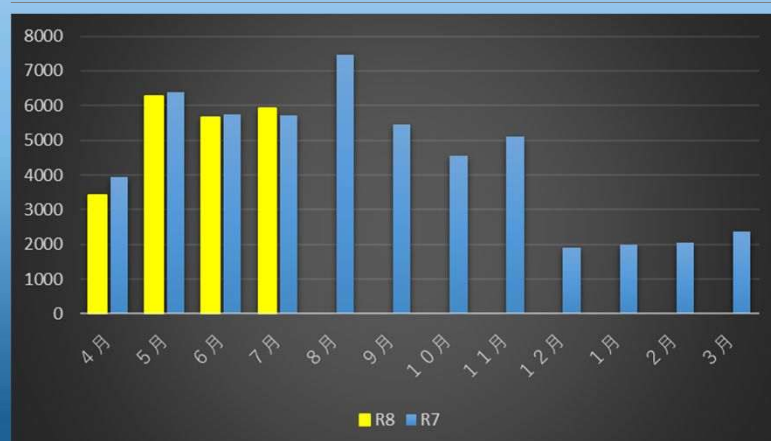


29

29

②プラネタリウム利用者数

※R8.7.31現在

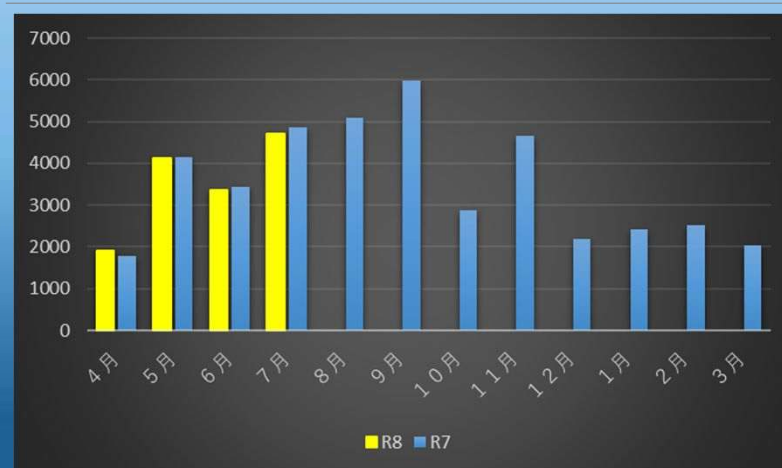


30

30

③施設利用者数

※R8.7.31現在



31

31

7 広報活動概要(報道発表含む)

※R8.7.31現在

(1)チラシ年6回(内2回配付済)

(2)ラジオ

・REDS WAVE「さいたまトピックス」で毎月2回科学館から電話出演(録音)

(3)雑誌・情報誌・Web・X

・市報さいたま
・市報さいたま浦和区版浦和

(4)テレビ

・テレビ埼玉 6月19日「ニュース1155」「ニュース530」(おうちのサイエンス展の紹介)
・テレビ埼玉 8月2日「のびのびシティさいたま市」(科学館の紹介 さいレンジャー)

32

32